

舞鶴港(舞鶴税関支署)貿易概況

大 阪 税 関
舞 鶴 税 関 支 署

○輸出は341億円

前年比7.8%減で2年連続のマイナス

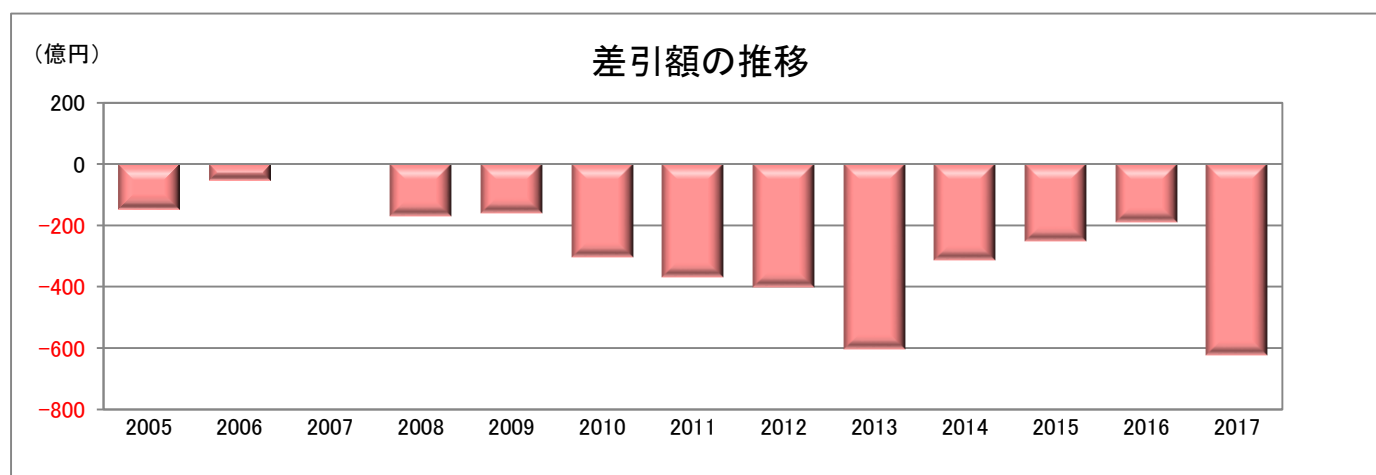
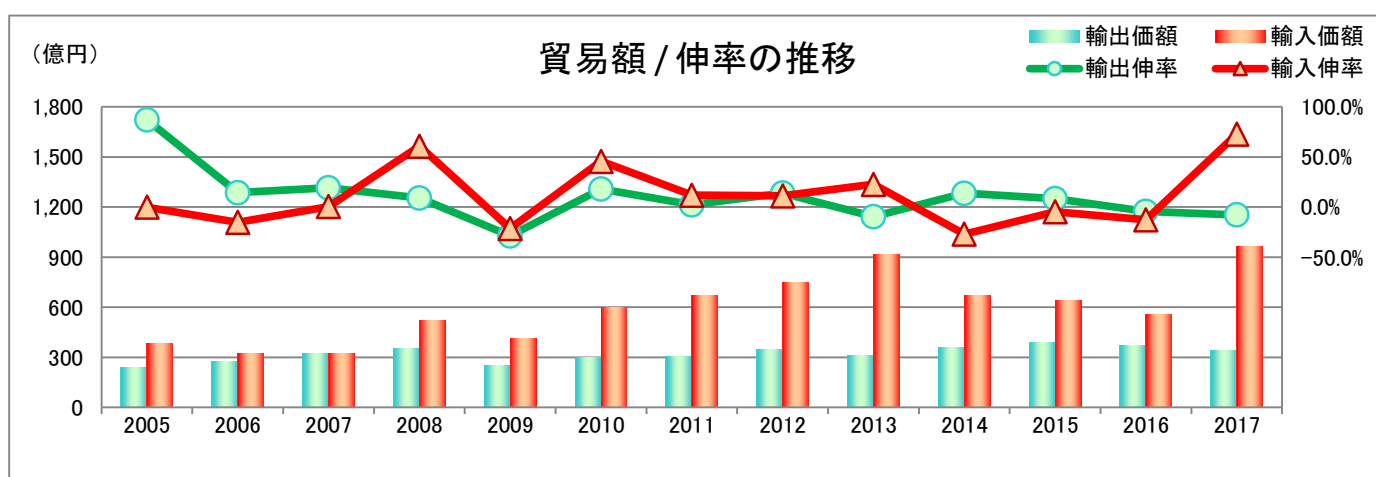
○輸入は962億円

前年比72.8%増で4年ぶりのプラス

輸入が過去最高額！

○差引額は-622億円

25年連続の入超。入超幅は前年と比べて231.9%拡大



為替レート: 税関長公示レートの平均値

平成29年: 112.33円/ドル(平成28年: 108.95円/ドルと比べ3.1%の円安)

(注) 過去最高額は1979年以降の比較による。

- 1.「舞鶴港」の貿易額は、舞鶴税関支署が管轄する保税地域等に蔵置された貨物の通関額(舞鶴税関支署宮津出張所を含まない)
 - 2.平成29年分の輸出は確報値、輸入は速報値(9桁ベース)
 - 3.輸出はFOB価格、輸入はCIF価格で集計
 - 4.輸出は船舶(航空機)出港の日、輸入は原則として許可の日をもって計上
 - 5.伸率は対前年伸率をいう。
 - 6.この資料についての問い合わせは、舞鶴税関支署(0773-75-9116)までお願いします。
 - 7.本資料を他に転載するときは、舞鶴税関支署の資料に基づく旨を注記してください。
- ◎大阪税関ホームページ(<http://www.customs.go.jp/osaka/>)にも統計資料を掲載していますので御活用ください。

総 額

《 貿易 額 》

区 分	価 額	前年価額	伸 率
輸 出 (a)	341億円	370億円	-7.8%
輸 入 (b)	962億円	557億円	+72.8%
差 引	-622億円	-187億円	+231.9%

(参考) 合計 (a)+(b) 1,303億円 926億円

《品目別動向》

【輸 出】	主要増減品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1. 自動車	58億円	+117.3%	+8.5
	2. 原動機	65億円	+39.1%	+4.9
減少品目	1. 船舶類	132億円	-41.4%	-25.1
	2. 非鉄金属	3億円	-28.2%	-0.4

【輸 入】	主要増減品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1. 一般機械	207億円	+678.5%	+32.3
	2. 石炭、コークス及び練炭	521億円	+49.0%	+30.8
減少品目	1. 元素及び化合物	10億円	-27.0%	-0.7
	2. 電気機器	46億円	-3.2%	-0.3

《年別推移》

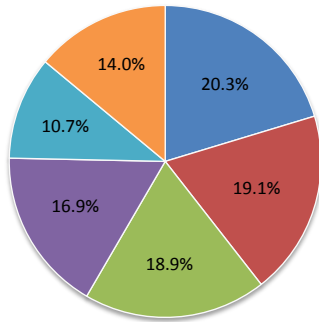
年	輸 出		輸 入		差 引	
	価 額	伸 率	価 額	伸 率	価 額	伸 率
2005	238 億円	+87.0%	382 億円	-0.1%	-144 億円	-43.6%
2006	272 億円	+14.4%	324 億円	-15.3%	-52 億円	-64.2%
2007	325 億円	+19.3%	326 億円	+0.5%	-1 億円	-98.9%
2008	354 億円	+9.0%	523 億円	+60.7%	-169 億円	+28795.1%
2009	252 億円	-28.7%	412 億円	-21.2%	-160 億円	-5.5%
2010	297 億円	+17.9%	600 億円	+45.7%	-303 億円	+89.5%
2011	304 億円	+2.3%	671 億円	+11.8%	-367 億円	+21.2%
2012	346 億円	+13.8%	747 億円	+11.3%	-400 億円	+9.2%
2013	314 億円	-9.5%	916 億円	+22.7%	-603 億円	+50.5%
2014	357 億円	+13.8%	669 億円	-27.0%	-313 億円	-48.1%
2015	387 億円	+8.4%	638 億円	-4.7%	-251 億円	-19.7%
2016	370 億円	-4.5%	557 億円	-12.7%	-187 億円	-25.3%
2017	341 億円	-7.8%	962 億円	+72.8%	-622 億円	+231.9%

輸 出

主要国別動向

国別輸出額構成比

- 1位: ロシア
- 2位: シンガポール
- 3位: パナマ
- 4位: メキシコ
- 5位: 中華人民共和国
- その他



《輸出: 主要国別動向》

【1位】ロシア

	価額	伸率	主要構成品目	価額	伸率
輸出	69億円	+112.6%	1. 自動車	58億円	+117.3%
			2. 船舶類	2億円	+129.7%
			3. 建設用・鉱山用機械	1億円	+80.5%

【2位】シンガポール

	価額	伸率	主要構成品目	価額	伸率
輸出	65億円	132.5倍	1. 船舶類	65億円	全増

【3位】パナマ

	価額	伸率	主要構成品目	価額	伸率
輸出	65億円	-6.8%	1. 船舶類	64億円	-6.9%

【4位】メキシコ

	価額	伸率	主要構成品目	価額	伸率
輸出	58億円	+76.1%	1. 原動機	43億円	+75.8%
			2. ベアリング及び同部分品	9億円	+86.1%
			3. くぎ、ねじ、ボルト及びナット類	3億円	+79.4%

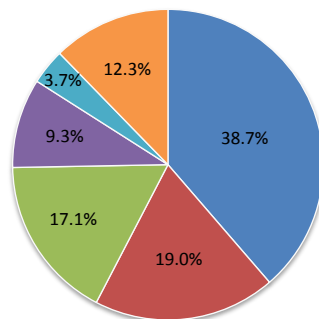
【5位】中華人民共和国

	価額	伸率	主要構成品目	価額	伸率
輸出	36億円	+0.7%	1. パルプ及び古紙	12億円	+23.5%
			2. 原動機	10億円	-23.5%
			3. くぎ、ねじ、ボルト及びナット類	8億円	-6.5%
			4. 木材	1億円	+113.6%

主要品目別動向

品目別輸出額構成比

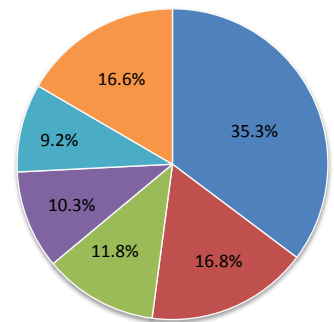
- 1位: 船舶類
- 2位: 原動機
- 3位: 自動車
- 4位: パルプ及び古紙
- 5位: くぎ、ねじ、ボルト及びナット類
- その他



輸 入

国別輸入額構成比

- 1位: オーストラリア
- 2位: フランス
- 3位: インドネシア
- 4位: 大韓民国
- 5位: 中華人民共和国
- その他



《輸入: 主要国別動向》

【1位】オーストラリア

	価額	伸率	主要構成品目	価額	伸率
輸入	339億円	+31.1%	1. 石炭	339億円	+32.0%

【2位】フランス

	価額	伸率	主要構成品目	価額	伸率
輸入	162億円	全増	1. 原動機	161億円	全増

【3位】インドネシア

	価額	伸率	主要構成品目	価額	伸率
輸入	114億円	+50.2%	1. 石炭	92億円	+67.8%
			2. 合板・ウッドパネル	20億円	+0.1%

【4位】大韓民国

	価額	伸率	主要構成品目	価額	伸率
輸入	99億円	+50.9%	1. 鉄鋼くず	24億円	+97.9%
			2. 鉄鋼製造物及び同建設材	5億円	全増
			3. アルコール飲料	4億円	+5.6%
			4. 重電機器	3億円	+23.2%
			5. ポンプ及び遠心分離機	3億円	全増
			6. 合成樹脂	2億円	+43.2%
			7. 絶縁電線及び絶縁ケーブル	2億円	+45.8%
			8. メリヤス編み及びクロセ編み衣類	1億円	-68.0%

【5位】中華人民共和国

	価額	伸率	主要構成品目	価額	伸率
輸入	88億円	+26.8%	1. 建設用・鉱山用機械	21億円	+35.6%
			2. 石炭	8億円	+138.6%
			3. 荷役機械	5億円	-1.0%
			4. 無機化合物	4億円	-35.7%
			5. メリヤス編み及びクロセ編み衣類	3億円	43.5倍
			6. 鉄鋼製造物及び同建設材	3億円	+53.5%
			7. 科学光学機器	3億円	+207.3%
			8. りん鉱石	2億円	全増
			9. 鉄鋼の棒・形鋼及び線	2億円	-48.1%
			10. 家庭用電気機器	2億円	+63.1%
			11. 有機化合物	1億円	+20.7%
			12. 粗鉱物(除りん鉱石)	1億円	+255.6%
			13. 半導体等電子部品	1億円	-88.8%

品目別輸入額構成比

- 1位: 石炭
- 2位: 原動機
- 3位: 木材
- 4位: 鉄鋼くず
- 5位: 合板・ウッドパネル
- その他

